

2025年12月25日  
京葉ガス株式会社

## 原料費調整制度に基づく2026年2月検針分のガス料金について

京葉ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、2026年2月検針分の単位料金を、2026年1月検針分に比べ、1m<sup>3</sup>(45MJ/m<sup>3</sup>)につき-18.27円(税込)調整いたします。

今回の調整は、2025年9月～11月の平均原料価格に基づくものであり、政府の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」実施に伴い、使用量1m<sup>3</sup>につき18.0円(税込)の値引きが反映されています。

これにより、当社における標準的なご家庭(1か月に30m<sup>3</sup>ご使用)のガス料金は、2026年1月検針分と比較して月額548円(税込)値下がりし、5,380円(税込)となります。

### 1. 一般料金プラン料金表(税込)

各月のご使用量に応じてA～Dの各料金が適用されます。

(税込)

料金表	1か月のご使用量	基本料金(円/月)	2026年2月検針分の単位料金(円/m <sup>3</sup> ) <sup>※1</sup>	(参考)2026年1月検針分の単位料金(円/m <sup>3</sup> )
A	0m <sup>3</sup> から20m <sup>3</sup> まで	815.10	158.13	176.40
B	20m <sup>3</sup> をこえ100m <sup>3</sup> まで	1,171.50	140.31	158.58
C	100m <sup>3</sup> をこえ350m <sup>3</sup> まで	1,986.60	132.16	150.43
D	350m <sup>3</sup> をこえる場合	6,609.90	118.95	137.22

※1 1m<sup>3</sup>あたり18.0円の政府支援を踏まえて値引きされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/)

□1か月の料金=基本料金+(単位料金×使用量)

### 2. 標準家庭における影響(税込)

(税込)

1か月のご使用量	2026年2月検針分の料金 <sup>※1</sup>	2026年1月検針分の料金	増減
30m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> )	5,380円	5,928円	-548円

□標準家庭における1か月のご使用量(30m<sup>3</sup>)は、家庭用の平均値です。

### 3. 適用する平均原料価格・原料価格変動額

	2026年2月検針分	2026年1月検針分
平均原料価格	66,720円/ト <sub>ン</sub>	66,960円/ト <sub>ン</sub>
(内訳)	LNG	82,650円/ト <sub>ン</sub>
	LPG	77,490円/ト <sub>ン</sub>
原料価格変動額 (100円未満切り捨て)	7,100円/ト <sub>ン</sub>	7,400円/ト <sub>ン</sub>

□LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値(2025年9月～11月平均)です。

#### 4. 単位料金の算定方法

##### (1) 平均原料価格の算定

平均原料価格は、LNG と LPG の各平均原料価格に係数を乗じて算定します。

$$\begin{array}{rcl} \boxed{\text{LNG 平均原料価格}} & \times & 0.7303 \\ 82,650 \text{ 円/ト} & & \\ \hline & + & \boxed{\text{LPG 平均原料価格}} \\ & & 77,490 \text{ 円/ト} \\ \hline & \times & 0.0821 \\ & = & \boxed{\text{平均原料価格}} \\ & & \textcircled{1} \ 66,720 \text{ 円/ト} \end{array}$$

□算定結果の 10 円未満は四捨五入し 10 円単位とします。

##### (2) 原料価格変動額の算定

平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)を算定します。

$$\begin{array}{rcl} \boxed{\text{平均原料価格}} & - & \boxed{\text{基準平均原料価格}^{\textcircled{2}}} \\ \textcircled{1} \ 66,720 \text{ 円/ト} & & 59,540 \text{ 円/ト} \\ \hline & = & \boxed{\text{原料価格変動額}} \\ & & \textcircled{2} \ 7,100 \text{ 円/ト} \end{array}$$

※2 2015 年 2 月～4 月の平均原料価格

□算定結果の 100 円未満は端数を切り捨て 100 円単位とします。

##### (3) 単位料金調整額の算定

原料価格変動額を次の算式にあてはめ、単位料金調整額を算定します。

(原料価格変動額 100 円ごとに、単位料金を 0.081 円/m<sup>3</sup>の割合で増減)

$$\begin{array}{rcl} 0.081 \text{ 円/m}^3 & \times & \boxed{\text{原料価格変動額}} \\ & & \textcircled{2} \ 7,100 \text{ 円/ト} \\ \hline & / & 100 \text{ 円} \\ & \times & \boxed{1+\text{消費税率}} \\ & & 1.10 \\ \hline & = & \boxed{\text{単位料金調整額(税込)}} \\ & & \textcircled{3} \ 6.32 \text{ 円/m}^3 \end{array}$$

□算定結果がプラス調整時は小数点第 3 位以下を切り捨て、マイナス調整時は小数点第 3 位以下を切り上げます。

##### (4) 単位料金調整額の算定 (政府による支援後)

$$\begin{array}{rcl} \boxed{\text{単位料金調整額(税込)}} & - & \boxed{\text{政府支援}} \\ \textcircled{3} \ 6.32 \text{ 円/m}^3 & & 18.0 \text{ 円/m}^3 \\ \hline & = & \boxed{\text{単位料金調整額(税込)～政府による支援後～}} \\ & & \textcircled{4} \ -11.68 \text{ 円/m}^3 \end{array}$$

##### (5) 単位料金の算定(一般料金プラン 料金表 B の場合)

$$\begin{array}{rcl} \boxed{\text{基準単位料金(税込)}} & + & \boxed{\text{単位料金調整額(税込)}} \\ 151.99 \text{ 円/m}^3 & & \textcircled{4} \ -11.68 \text{ 円/m}^3 \\ \hline & = & \boxed{\text{単位料金(税込)}} \\ & & \textcircled{5} \ 140.31 \text{ 円/m}^3 \end{array}$$

#### 【標準家庭の計算方法(一般料金プランで 1 か月のガスご使用量が 30m<sup>3</sup>の場合)】

$$\begin{array}{rcl} \boxed{\text{基本料金(税込)}^{\textcircled{3}}} & + & \boxed{\text{単位料金(税込)}} \\ 1,171.50 \text{ 円} & & \textcircled{5} \ 140.31 \text{ 円/m}^3 \\ \hline & \times & \boxed{\text{ガスご使用量}} \\ & & 30 \text{ m}^3 \\ \hline & = & \boxed{\text{ガス料金(税込)}} \\ & & 5,380 \text{ 円/月} \end{array}$$

※3 一般料金プラン 料金表 B の基本料金

□本体料金は小数点以下を切り捨てます。

#### «参考» 原料費調整制度の概要

都市ガスの原料である LNG(液化天然ガス)および LPG(液化石油ガス)の価格変動を、毎月のガス料金に適切に反映させる制度です。

京葉ガスでは都市ガスの原料として LNG、LPG および千葉県産天然ガスを使用しています。

このうち LNG と LPG の価格は、為替レートや原油価格の動きにより常に変動しています。

基本的な仕組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・基準平均原料価格と平均原料価格の差額(原料価格変動額)により、毎月ガス 1 m<sup>3</sup>あたりの単位料金を調整します。</li><li>・平均原料価格は適用月の 3～5 か月前まで(中 2 か月)の 3 か月平均です。</li><li>・基本料金の変更はありません。</li></ul>
---------	---